



台中線トップセールスについて

令和8年2月13日に就航した、スターラックス航空の台中＝下地島線新規就航を記念し、宮古島市、宮古島市議会、商工会議所、観光協会、下地島エアポートマネジメントの代表メンバーにてトップセールスを実施してまいりました。

現地では、スターラックス社や台湾を代表する旅行会社、台中市役所などを訪問し、一層の協力を依頼するとともに、台湾と宮古島市の交流促進に向けて意見交換を行いました。

また、台湾中部最大規模の旅行博である『台中国際旅展』に参加し、台湾市民に向けて宮古島観光のPRを行いました。

夏休みの旅行需要を狙い、国内外の旅行代理店、ホテル、航空会社が多数出展するイベントで、宮古島への航空券購入が非常に好調だったことから、今後の台中線の誘客に期待が持てるものとなりました。

今回の訪問では、観光や経済分野に加え、教育面での交流の大切さを改めて実感いたしました。台中市の漢口国民中学校と下地中学校は、25年以上にわたりホームステイを通じた交流を継続しており、両地域の友好関係の礎となっております。台中市の副市長からも「子どもたちの人生の視野を広げる貴重な経験となっております、今後もより良い交流ができることを期待している」とのお言葉をいただきました。

こうした交流をさらに深めていくとともに、市民の皆様におかれましても、ぜひご家族やご友人とともに台中を訪れていただき、お互いの文化への理解と交流の輪を広げていただければと考えております。

市民の皆様も、もっとも身近な海外である台湾（台北・台中）を旅行先の一つとして検討してください。

